



ロマニリョスとうたうシューベルト Series 6

2019年 **2月3日** (日)

14:00 開演 / 13:30 開場

出演 **みほ&大谷環**
soprano & guitar

Program

| | |
|------------------------|----------|
| セレナーデ | F.シューベルト |
| 至福 | F.シューベルト |
| 野薔薇 | F.シューベルト |
| おぼろ月夜 | 岡野貞一 |
| 早春賦 | 中田章 |
| 夢のあとに | G.フォーレ |
| ハバネラ | G.ビゼー |
| バラ色の人生 (ラ・ヴィ・アン・ローズ) 他 | |

・ギターソロもお楽しみ頂きます。

会場 カーサ・モーツァルト (原宿)
<https://casamoz.org>

全席自由 ¥3000 ワンドリンク付

●ご予約 / カーサ・モーツァルト
EMAIL info-cmma@casamoz.org
TEL 03-3402-1756 FAX 03-3497-1833

●チケット取り扱い / ギターショップ G&M
TEL 03-3332-3165 EMAIL gam1@nifty.com



渋谷区神宮前 1-10-23 3F
JR「原宿」駅より徒歩4分
東京メトロ「明治神宮前」駅より徒歩2分

時代を超えて生き続ける名曲だけを厳選してお贈りするコンサート
名器ロマニリョスの金の音と銀の声のソプラノとのデュオによる新シリーズです。



みほ&大谷環 *profile*

photo Sakae Tauchi

ソプラノとクラシックギターのデュオ。2000年に結成。
全国各地での公演のほか、都内にて10回のリサイタルを開催。
CD「Tranquillo」「月に寄す」「エスパーニャ」他をリリース。
ホームページ <http://www.ne.jp/asahi/tamaki/vivagt/mihoandootanitamaki2/>

大城みほ MIHO Oshiro soprano

武蔵野音楽大学声楽科卒業。プロ合唱団所属後フリー。各地でのホール、音楽サロン等のコンサートに多数出演のほか、テレビ、ラジオ、CD、映画音楽、教科書教材等の製作にも多数参加。第九、メサイア等のソリストも務める。世界九カ国の歌を原語で演奏。演奏活動は「みほ&大谷環」「UTAUD」ほかアンサンブルを軸として幅広く展開。撥弦楽器をこよなく愛し、2012年よりギター、ウード、リュート、琵琶、ソプラノの共演による「月の沙漠コンサート」シリーズを企画、演奏、主宰。2018年、Moonlight CaravanとしてCD「月の沙漠」をOttava Records よりリリース。 <http://www.ooshiromiho.com/>

大谷環 TAMAKI Ohtani guitar

作曲家菅原明明に音楽との関わり方を学ぶ。その後スペインに7年間滞在し、王立音楽院ギター科主任教授のホセ・ルイス・ロドリゴに師事するかたわら、イタリアではオスカル・ギリアの指南をあおいだ。グラナダにおけるアンドレス・セゴビアの講習会に参加し、直接レッスンを受ける。帰国後は毎年定期的なソロ・コンサート(26回)をベースにして歌をはじめとして、様々な楽器とのアンサンブルも行っている。ジーアンドエム社から「ギターのためのシンプルメソッド」をはじめ、新しいアイディアで選曲・編曲されたソロ・デュオの楽譜の出版を続けている。またソロCD「鳥の歌」「mono」などがある。 <http://www.ne.jp/asahi/tamaki/vivagt/>

作曲家の息づかいの中で繰り広げられる、至高のアンサンブルをお楽しみください！

ドイツロマン派の昇華ともいえるドイツ歌曲の数々を中心に、活発な演奏活動を続けているみほ&大谷環のお二人。ギターと歌という、クラシックの世界ではありそうでないアンサンブルの形は、元を辿ればシューベルトが生きた時代に、ギターの爆発的な普及で、当時の音楽愛好家を中心にもてはやされるようになりました。その頃までに、シューベルトやレーヴェ等の作曲家たちの手によって、より人間の内面を表現するような指向を持った音楽に変化していたドイツ歌曲は、ギターとの邂逅により、原曲のピアノ伴奏とは一味違った「親近感」を際立たせていきました。お二人の演奏には私たちが知っているより、更に親密なシューベルトの姿が佇んでいます。

環さんの訥々として雄弁なギターに、艶やかな装いのみほさんのソプラノが寄り添うときそこには時空を超えた「菩提樹」の葉擦れの音が、密やかに、しかしはっきりと漂ってくることでしょう。 — 久住庄一郎 (千葉大学教授・声楽家)